

2022年8月10日

各位

株式会社 三十三銀行

株式会社 PKSHA Workplace との業務提携について

株式会社三十三銀行(頭取:渡辺 三憲)は、株式会社 PKSHA Workplace(本社:東京都文京区、代表取締役:上野山 勝也、以下 PKSHA)と業務提携を行い、京都銀行に続き、十六銀行、肥後銀行、名古屋銀行とともに PKSHA が提供する「地銀金融機関 FAQ プラットフォーム」に参画します。



PKSHA
WORKPLACE

記

1. 「地域金融機関 FAQ プラットフォーム」とは

2022年5月より PKSHA が提供する FAQ 共通プラットフォームです。昨今、金融サービスの多様化・複雑化が進み、社内外の問合せによる負荷が高まる中、地銀業界では問合せ件数の削減を目的とした施策が課題となっています。「地域金融機関 FAQ プラットフォーム」では、複数行の FAQ データを PKSHA の自然言語処理 (NLP) アルゴリズムによって解析し、共通化・汎用化したものを PKSHA の AI-SaaS (AI を活用して作られたアプリケーションをインターネット経由で利用できるサービス) を通じて地域金融機関に提供します。

※「地域金融機関 FAQ プラットフォーム」について

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000031.000022705.html>

2. 当行の役割

京都銀行に続き、新たに十六銀行、肥後銀行、名古屋銀行の3行とともに、当行の FAQ データを「地域金融機関 FAQ プラットフォーム」に提供します。5行の FAQ データを PKSHA がデータベースに集約し、共通化・汎用化(※)することで FAQ 数が増加し、問合せに対して自動で回答する AI チャットボットの精度向上につながります。また、新たに AI チャットボットを導入する銀行は、共通化・汎用化した FAQ を活用でき、AI チャットボットを活用した地銀業界の DX 加速が期待できます。

※顧客情報や個別の銀行に関する情報をマスキングし、あらゆる銀行で利用できるようにすること。

3. 今後の展開

PKSHA とともに各銀行と連携を高める中で、非競争領域での協業による DX を加速させ、より質の高い金融サービスの提供に努めてまいります。

以 上

[お問い合わせ先]

担 当	事務統括部 事務企画課	藤井	059-354-7133
-----	-------------	----	--------------